

【施設状況】

グループ名称	地域活動支援センターこぶし										
指定管理者名	社会福祉法人長野県社会福祉事業団							法人番号	1100005001692		
所管課	主	102000	障害福祉課	副							
構成施設	5695	地域活動支援センターこぶし									
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制		
施設概要	作業室(2)、事務室、男子トイレ(洋式1・和式1)、女子トイレ(洋式1・和式1)										
施設設置目的	障がいのある人が地域において自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう、施設において創作活動、生産活動の機会の提供を行うとともに、社会との交流の促進を図ることを目的とする。										
基本方針等	・利用者である障がい者、またその家族の意思及び人格を尊重して、常に利用者等の立場に立ったサービスの提供に努める。 ・地域及び家庭との結び付きを重視した運営を行い、市、障害福祉サービス事業を行う者、その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者等との連携に努めるとともに、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供していく。										
主な実施事業	・地域活動支援センター事業										

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人長野県社会福祉事業団				当該指定管理者の 指定回数	3 回
指定期間	令和4年4月1日	～	令和9年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成24年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年比	評価
	利用者数	人/年	1,514	1,453	1,483	1,468	99%	
(特記事項) 利用定員 15人 登録人数(R8.3.31)12人 *利用者数(人/日 6.1人) ・新規利用者0名退所者1名の1名減。最高齢の利用者が介護サービス移行により年度途中で退所。 また、12名中4名が年度途中で利用停止状態となっているため利用率が下がった。								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・支援法第77条第1項第9号に規定する地域活動支援センターの実施に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務						
	自主事業	・創作活動 ・グループ活動(外部スポーツ教室講師依頼、少人数での運動等グループワーク) ・レクリエーション活動 ・余暇活動						
サービス維持・向上の取組み(広報等)		・事業団のHP刷新に伴い、当所のHPも「こぶしだより」等掲載して広く市民に情報を発信した。実際の利用には結びつかなかったものの、HPを見たとの問い合わせが数件あった。・通所停止が続いている利用者について、相談員や地域の児童民生委員を通じて状況把握に努めた。						

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート	(2) 調査、会議等の内容 ・毎回、行事終了後に利用者に感想や意見の聞き取りを行った。 ・満足度調査は例年通り年度のまとめとして行った。(対象利用者8名、回答率100%) (3) 調査、会議等の結果 1.日中活動について・・・(2)(3)は全活動の平均値 (1)作業について:とても満足6人 まあ満足2人 どちらとも言えない0人 不満0人 (2)文化的活動について(継続希望者):歌の教室・カラオケ教室・調理活動・サンアップル出張スポーツ教室 (全参加者)、墨あそび(分からない1名)、障害者スポーツ協会出前講習会(分からない1名・希望しない1名) (3)お楽しみ会について(継続希望者):外出企画・施設利用企画・外食企画(全参加者) 2.支援について (1)支援員の対応:とても満足5人 まあ満足3人 どちらとも言えない0人 不満0人 (2)支援員への質問・相談:できる5人 まあできる3人 どちらとも言えない0人 できない0人 説明の仕方:とても分かりやすい4人 分かりやすい4人 時々分かりにくい0人 分かりにくい0人 (3)連絡帳等での発信:とてもよく分かる4人 よく分かる4人 あまりよく分からない0人 全く分からない0人 3.こぶし利用について:これからも通い続けたい8人(全員)	4
	利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 1-(2)歌の教室及びカラオケ教室:歌うことが好きなのでこれからも続けてほしい。いろいろな歌が歌えて楽しい。新しい歌を教えてくれる。・墨あそび:字が上手に書けるようになりたいので嬉しい。・調理:みんなで作るといつもより美味しく感じる。家でも作りたいくなる。・サンアップル及びスポーツ協会の軽スポーツ:ゲームが楽しい。野球やバレーボールが得意だから嬉しい。一人では中々出来ないのが有難い。 1-(3)・みんなで出掛けるのが楽しい。ボウリングが好きだからもっとやりたい。美味しいものが食べられて良かった。 2-(1)・いつも一生懸命やってもらって感謝している。いろいろやってくれるので良い。楽しく過ごせるようにしてくれる。 (2)・いざという時にいろいろ相談に乗ってもらえそう。とても話しやすい雰囲気。ゆっくり話してくれるからよく分かる。 (3)・申し分ないと思う。協力体制が出来ている。良い活動をしているのが傍目からでも分かる。連絡帳に長々と書いてしまうこともあるが親身に対応してくれる。 (2) 苦情・改善等の要望事項 苦情がなかった。 「対応措置」		

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和7年度決算			令和6年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
指定事業	利用料金		利用料金		歳入	使用料		使用料			
	指定管理料	9,100,000	指定管理料	9,100,000		雑(納付金)		雑(納付金)			
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料			
	販売収入等	370,000	販売収入等	473,292		貸付料		貸付料			
	その他収入		その他収入	4,648		その他		その他			
					利益配分		利益配分				
	収入計	9,470,000	収入計	9,577,940	計	0	計	0			
	人件費	7,681,000	人件費	7,845,298	歳出	指定管理料	9,100,000	指定管理料	9,100,000		
	設備管理費		設備管理費			委託料		委託料			
	備品購入費		備品購入費			需用費	164,007	需用費	173,321		
	修繕費		修繕費			役務費		役務費			
	光熱水費		光熱水費			使用料・賃借料		使用料・賃借料			
	事業費	448,000	事業費	357,427		修繕費		修繕費			
	事務経費	705,000	事務経費	692,569		工事請負費		工事請負費			
	本社経費	236,000	本社経費	236,000		備品購入費		備品購入費			
	その他	400,000	その他	446,646		その他		その他			
			利益配分								
支出計	9,470,000	支出計	9,577,940	計	9,264,007	計	9,273,321				
指定事業損益	0	指定事業損益	0								
利益配分を除く指定事業損益	0	利益配分を除く指定事業損益	0								
自主事業	収入	242,000	収入						257,058		
	支出	242,000	支出						257,058		
	自主事業損益	0	自主事業損益						0		
損益	0	0	0	差引	-9,264,007	-9,273,321					
人件費比率【人件費(賃金等)／令和7年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									81.9%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分		確認内容	チェック欄	評価	
管理運営全般	職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☒	3	
		配置実績 (うち市内雇用職員数)			所長(非常勤)1人(0)、 経理担当(非常勤)1人(1)、指導員(常勤)2人(2)・(非常勤)1人(1) ※指導員は、男性1名・女性2名 トイレ介助等の為、現在の3名体制を維持
		2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
		3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
		4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
	平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	☒		
		2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
	経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	☒		
		2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
	施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	☒		
2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか					
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	☒			
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか				

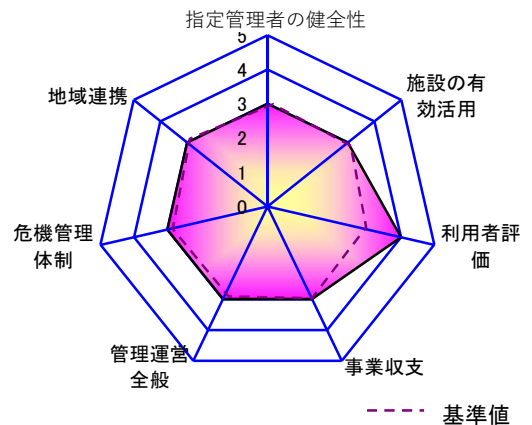
危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	3
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
・利用者の弁当は市内障害者就労施設(同一法人内)、おやつや事務用品等の購入物品は市内業者にて調達 ・「とよの文化祭」に利用者の作品展示の形で参加	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	合計得点
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	4	16	64
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	



評価理由	・地域活動支援センター事業として生産活動に加え、文化的活動や、軽スポーツの開催など利用者を満足していただく事業の運営が伺えたため評価を「4」とした。 ・設置目的について、十分に理解した内容の運営を行っている。 ・19年台風やコロナ禍の影響で減少した利用者数だが近年は一定数の利用者で維持をしている。 ・新規利用者は0だったが、新規利用者につながるように、地元の民生児童委員と連携を図っていた。		
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	登録者数の高齢化が原因で、登録人数及び利用者数の減が続いている	・新規利用者数の増を図るため、紙媒体の「こぶしだより」に加え、指定管理者のHPに掲載することで活用内容を広報できている。 長野市北部障害者相談支援センター及び地区の民生委員等と連携し新規利用を図った。	問い合わせはあったものの新規利用者へ繋がらなかった。
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	・事業団のHP刷新に伴い「こぶしだより」等掲載して広く市民に情報を発信引き続き行っていく。 ・地元の民生児童委員に対して居場所として紹介し、相談など対応する。		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

・昨年度同様の取組みに加えて、Wi-Fi環境を整えたことによって「介護予防体操」や「カラオケ」等のYouTube動画を利用者支援に積極的に取り入れ、更に充実したサービス提供に努める

② 業務の効率化に対する取組み

・事務作業の効率化のため、Wi-Fi環境を整えた。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

・利用者の高齢化等の理由により、登録者数が定員を下回る年が続いている。これまでの紙媒体による広報活動に加え、HPでの情報発信を積極的に行ったところ、相談支援センターや保健センター等の関係機関からの問い合わせが数件あった。残念ながら本人の意向により見学・体験等には結びつかなかった。
 ・現利用者は在宅で精神障害を持たれている方が多く、年数回しか利用されなかったり、年度途中で利用停止になっている方もいることから利用実績が上がらない状況である。また、高齢化により介護サービスを併用したことから利用回数が減った人もいて、今後も同様のケースが増加すると思われる。
 ・長野市へ当施設の二階から一階への活動場所の移転を打診している。利用者の半数が後期高齢者で、歩行困難な利用者はエレベーターを利用している。災害時にエレベーターが利用できなくなってしまった場合、避難誘導が難しいと考えられることから、一階への活動場所の移転は利用者へのリスク管理として重要であり、急務事項と考えられる。
 ・車椅子の利用者はいないが、もし利用する際はエレベーターで降り、1階の多目的トイレを利用しなければならない。また、車椅子を利用する程ではないが、足腰が悪い利用者は複数おり、洋式トイレが空いていない際は、1階まで降りて洋式トイレを利用している状況である。(一階は多目的トイレ以外は洋式トイレ)

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

事業計画に沿って計画どおり実施でき、特に外出機会の提供はとても好評だった。

利用者数については見学受け入れを依頼の都度実施したが新規利用には至らなかった。既存利用者様への日数増へのアプローチも行ったが、利用日数の増に繋げることは出来なかった。

② 次年度以降の取組み

・R8年度末で指定管理期限となることから、次期指定管理をに向けた取り組みについて検討を進める。